



元気な会員情報



地域の繋がりとそこから生まれる災害対策

(株)エコ環境プロジェクト

はなもと しずひこ
営業推進本部長 **花本 静彦**さん

住所：福井市高木中央 1-3104-1 TEL：0776-54-3385



「竈門太郎」での炊き出しの様子。子どもが集まることで大人も参加し、地域が賑わう。花本部長は同商品が防災訓練に使用されることで、防災意識を高めることに繋がると期待している。

↑ 同社ホームページから「竈門太郎」をはじめとした商品の詳細を画像や動画で確認できる。

(株)エコ環境プロジェクトは地域のゴミ捨て場における鳥獣被害対策等の製品を提供し、環境美化を旨とした事業活動に取り組んでいる。

同社では溶剤運搬用のドラム缶を再利用した防災アイテム「竈門太郎^{かまど}」を販売している。災害や集会時の炊き出しに使用でき、「炊く・焼く・煮る」と様々な調理にも対応可能。電気も不要で、ガスがない場合は炭や薪を燃やすことで代用できる。一台でおよそご飯200杯分の配膳ができ、実際に災害に遭った自治体等でも導入されている。

最近は各地で災害が頻発している。同社の花本部長は「隣人との交流機会が減少し、防災訓練への参加も見送る人が増えている。新型コロナウイルスによってその傾向に拍車がかかり、防災意識が薄れている」と危惧する。有事の際は、近所同士の助け合いが不可欠だ。「当社商品が地域に交流を生み、ひいては万一の被災時の助けとなつて欲しい」。今後はその思いを商品とともに広げていくことが目標だ。